

福津市ささえ合い

# 協議体 〰️ 通信

● 発刊・編集：福津市生活支援コーディネーター  
・清水・則武  
● 作成：福田

## おたがいサマーズ (第21号 平成30年9月26日)

「情けは人のためならず」。人に情けをかけることはその人のためになるばかりか、やがては巡り巡って自分に返ってくる……との諺だそうです。

皆様と行うボランティア活動は、支えられる方々にとって喜びとなるばかりでなく、日々の元気の源となっています。しかし、その行動や考え方は、支える方々にも同様のものとなっているのではないのでしょうか。今後は後期高齢者が増え続けるとされていますが、高齢になっても元気に生活を送るために、地域の支え合いが重要となります。

移送支援、ミニバスは、今後も推進していきますが、前回にて一区切りとなります。今回からはH30年3月までテーマ別テーブルで話し合ってきた5つのテーマの内のひとつである「居場所づくり」について話し合い、実行へ結びつけていこうと考えています。

このテーマにおいては、特に地域住民の方々からの協力を要します。協議体への参加や、地元での話し合いを、周りの方々へ呼びかけるようにお願いします。そうすることで、各地の状況に合わせた居場所が沢山できると考えています。

## ミニバスに関する提案書を市長に提出してきました！

ふくつミニバス運行の見直しについて、福津市ささえ合い協議体から提案をさせて頂きました。

内容は、全8つの郷づくりエリアの特性に基づくもの、複数の郷づくりエリアに共通するものと分かれます。前者の内では、特長的な内容としては、「病院や買い物などの目的別バスを作れば、通常ルートバスを減らしてもよいのではないか」、「郷づくり単位での小さいバス“郷バス”を運用したい。又、郷バスは郷づくり協議会で管理したらどうか」等がありました。画一的ではなく柔軟に見直し、市民にとってより使いやすいミニバスとなるようにとの思いで提出させて頂きました。



● 9月20日「市長室にて」  
提案書を提出する清水さんと則武さん



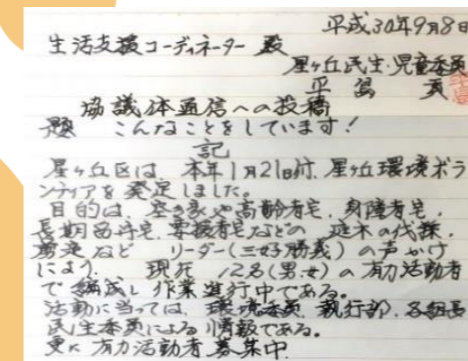
協議体メンバーの福祉に関する熱い思いを、市長に伝えました。

## こんなことをしています！



● 8月25日「第14回 みやじ夏まつり」  
宮司コミュニティセンターで、「第14回 みやじ夏まつり」が開催されました。焼きそば、から揚げ、焼き鳥、かき氷などなど……屋台、催し物も盛り沢山で、浴衣姿の若人に子ども、ほろ酔い気分のおじさんたちまで、5,000人近くが集まり、賑わいました！

● 9月19日「宮司浜わかばコーラスの活動」  
グループホーム「和らぎ」で開催された敬老会（参加者18人、平均82歳）で、「365日の紙飛行機」、「瀬戸の花嫁」、「大阪ラブソディ」などを熱唱！「鐘の鳴る丘」、「リンゴの歌」では、参加者の方がリズムをとったり、口ずさんだりしていました。（再演の予約もありました！）



## 投稿がありました！

今年の1月から「星ヶ丘環境ボランティア」を結成された星ヶ丘区。そこで、協議体通信へ広報のための投稿を頂きました！協議体通信ではお馴染みの「おたがい様隊」と似た活動が行われているそうです。更に有力活動者を募集中とのことですので、この機会にぜひご参加ください！

皆様の地域でのささえ合い活動も、ぜひ協議体通信へお寄せください。ボランティアから催し物まで、素敵な情報をお待ちしています！

## 今後のスケジュール

協議体 第25回	10月24日 (水)
市役所 別館大ホール	18:00~19:30
協議体 第26回	11月28日 (水)
市役所 別館大ホール	18:00~19:30



則武撮影 無断転載禁止

みんな支え合って  
イルカ  
（南島原口之津沖）

## 問い合わせ 〰️ 連絡先

- 市役所窓口 高齢者サービス課（中村、桑森、花田）：0940-43-8298
- 生活支援コーディネーター 問い合わせ（清水、則武）：080-3180-8839（清水）  
地区での取り組みに関するご相談、ご質問など、話し合いへの参加もしますよ！